統計グラフの作成手順(参考資料)

1 主題を決める

- ◆何をグラフにするかを決める。
 - ・問題意識を持ち、ニュース性、独創性を考える。

② 資料を集める

- ◆資料を探す、集める。
 - ・主題にあった資料の収集または自分で観察・調査
 (注) 小学校4年生以下の児童は、自分で調査または観察
 【資料収集先】図書館、新聞、刊行物(白書、年鑑)、官公庁(国、道庁、市町村等)ホームページなど

3 資料を選ぶ

- ◆グラフにする資料を選ぶ。
 - ・用紙の大きさが限られるので、どの資料をどのように組み合わ せたら効果的か、などを考えて選ぶ。

4 数字の加工・整理

- ◆資料の数字をグラフにしやすいよう必要な計算をする。
 - ・比率、平均値、構成比(割合)、指数など

5) グラフを選ぶ

- ◆データにふさわしい統計グラフを選ぶ。
 - ・棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフ、帯グラフなど

6 作品に入れる文字

- ◆主題を効果的に伝える文字を考える。
 - ・作品全体の題名=見る人の注意を引くような表現に。
 - ・副題 … 題名を補い作品全体を正確に伝えるような表現に。
 - ・グラフの題名 … 単純明快に何のグラフかがわかるように。
 - ・グラフの解説文 … グラフの示している特徴を簡潔に。

7 レイアウトを決める

- ◆文字、グラフ、イラストの位置を十分に検討する。
 - 図面に占める大きさなど

8 下書きをする

- ◆鉛筆でおおまかに下書き後、定規などを用いて描く。
 - ・図面の主となる要素(題名、グラフ)から細部へと描く。
 - 誤りがないか確認する。

(先生など自分以外の人にも見てもらうと、誤りを発見しやすい)

9 図形、イラストなどを決める

- ◆作品全体の色彩の調和がとれる色を選択する。
 - ・図面全体を大きく占める色をまず決める。
- ・イラストを入れるときは、装飾過剰にならないようにする。 (注)他人が作成したイラスト、キャラクター、五輪マーク、写真な どは使わない。

10 でき上がり検査

- ◆グラフの目盛り、単位は正確かなどを確認する。
 - ・棒グラフ、折線グラフ、帯グラフなどは基線の「0」を忘れない。
 - ・資料名、調査機関、調査時期、凡例などに漏れがないか。
 - ・誤字、脱字はないか。

⑪完成